

古代越中の挽物容器

朝田亜紀子（富山県埋蔵文化財センター）

富山県の古代の挽物容器は、現在 16 遺跡において 62 点が出土している。このうち報告書等に示されている 58 点の遺物実測図を転載した。

富山県内では、挽物容器の 7 世紀代の出土例はみられない。8 世紀頃から刳物に挽物が加わるようである。挽物の器種には、蓋、杯、椀、皿（盤）、高杯があり、須恵器や瓷器の器形を模倣したものもみられる。どの器種も白木製を基本とし、9 世紀頃までは皿（盤）が多い傾向にある。樹種はケヤキが多いようであるが、樹種同定を実施していないか報告書に記載のないものも多く、詳細は不明である。この時期の挽物は律令祭祀が行われた川や溝からの出土に限られ、一般村落から出土する事例はない。祭祀具に挽物容器が含まれていたと推測できる余地もあるが、明確ではない。一般村落から挽物が出土するのは 10 世紀後半以降となり、中世的食器様式への変革が進んだことを示す。

引用・参考文献

池野正男 2011「古代食器の中の木製品」『大境』第 29 号 富山考古学会

宇野隆夫 1996「木製食器と土製食器－弥生変革と中世変革－」『第 39 回埋蔵文化財研究集会 古代の木製食器』

岡本淳一郎 1996「富山県の概要」『第 39 回埋蔵文化財研究集会 古代の木製食器』埋蔵文化財研究会

古代越中の挽物出土遺跡一覧

遺跡名	性 格	時 期	出土遺構	出土挽物	特記事項	※記載内容は報告書に準じる 文 献
米田大党遺跡	新川郡衙	8C末～10C初頭頃 (9C中頃主体)	井戸(D区SE04)	皿(18)	斎串、緑釉、灰釉、石帯、風字硯、墨書土器出土	富山県教育委員会2006『富山市米田大党遺跡発掘調査報告書』
麻生谷遺跡	古代北陸道「川人駅」推定地付近の集落	平安時代	井戸(平成7年度調査地区第2区SE203)	杯(6346)	斎串出土	富山県教育委員会1997『麻生谷遺跡・麻生谷新生園遺跡調査報告』
下佐野遺跡	祭祀、曲水。郡衙の祭祀場か	古代～中世初頭	溝(D地区SD002)	(刳物)	人形、斎串、飾馬の墨面土器出土。溝は曲水状で湾曲部に島、州浜、泉を設けた庭園。	富山県埋蔵文化財センター2011『富山県高岡市下佐野遺跡発掘調査報告書』
		古代～中世	自然流路 (B・C地区SD201)	皿(418)	弥生時代～中世の自然流路、刳物出土	公益財団法人富山県文化振興財団埋蔵文化財調査事務所2013『下黒田遺跡 下佐野遺跡 諏訪遺跡 蔵野町東遺跡 蔵野町遺跡 駒方南遺跡発掘調査報告』
須田藤の木遺跡	東大寺領須加荘か郡衙別院	8C中頃～10C代	湿地帯、遺物包含層	盤(610)、盤? (図なし)	斎串、荷札木簡、灰釉陶器、装飾大刀の足金物出土	富山県教育委員会2000『須田藤の木遺跡調査報告書』
出来田南遺跡	中核施設、祭祀場。東大寺領鳴戸荘か	8C後半～9C前半	大溝	蓋(640)、皿(641～643)	木簡(荷札、習書、呪符)、斎串、馬形、舟形、墨書土器「大家」「渠女」、人面墨書土器が出土	公益財団法人富山県文化振興財団埋蔵文化財調査事務所2015『出来田南遺跡発掘調査報告書』
中保B遺跡	船着場、収蔵施設、官衙的建物。礪波郡衙の出先機関か	7C中頃～後半、 8C中頃～11C前半	水路(SD01)・SD01最下層の遺物集積遺構(SX03)	盤(4010・4035・4036)	墨書土器「素調」「津三」、木簡、人形、馬形、舟形出土	富山県教育委員会2002『中保B遺跡調査報告書』
東木津遺跡	祭祀場、射水郡布師郷関連、村落内寺院	8C後半～9C前半	溝(西側調査地区SD60)	盤(8101～8112)、蓋(8113)	橋梁と護岸施設が構築された溝から人形、斎串、刀形、木簡(荷札、難波津の歌〔古今和歌集〕、氣多大神宮寺)、瓦塔(高欄)、墨書土器「街邊」出土	富山県教育委員会2001『石塚遺跡・東木津遺跡調査報告書』
赤井南遺跡	集落、道路交差点付近の祭祀	8C後半～9C	中央SD85	碗(8100)	中世か	
赤井南遺跡			道路SF1の南側側溝(SD103)	盤(56)	延喜式に記載される道甕祭(疫病の侵入を阻止する公的な性格の祭儀)か。道路SF1は駅路か	財団法人富山県文化振興財団埋蔵文化財調査事務所2012『水上遺跡 赤井南遺跡 安吉遺跡 棚田遺跡 本江大坪 I 遺跡発掘調査報告書』
赤田 I 遺跡	律令祭祀	9C～10C初め	溝(2・3・4地区SD01)	盤(52～56)、高杯か蓋(63)	溝から刳物、斎串、人形、舟形、馬形、刀形、緑釉陶器(尾張・京都洛北)、墨書土師器皿(草仮名・和歌習書)が出土。溝の中には堰がある。	小杉町教育委員会2003『赤田 I 遺跡発掘調査報告書』
		9C～10C初め	溝(8地区SD01)	黒漆塗皿(683)、口縁布張黒漆塗皿(684)	同じ溝から祭祀遺物が多く出土	小杉町教育委員会2005『赤田 I 遺跡発掘調査概要(1)』
		8C第3四半期～10C初頭	溝(18地区SD01)	碗(92)、黒漆塗皿(93)	同じ溝から斎串出土	射水市教育委員会2008『射水市内遺跡発掘調査報告書 I』
			溝(19地区SD01)	皿(259・260)	同じ溝から斎串、舟形出土	
		8C後葉～9C中葉	井戸(SE031)	皿(図なし)	斎串、赤彩土器、墨書須恵器出土	射水市教育委員会2019『赤田 I 遺跡発掘調査報告(2)』
北高木遺跡	越中国府の祭祀場	8C末～9C初	溝(B地区SD01)、川跡(C・D地区SD78・100)	皿(1432～1441)	刳物、人面墨書土器、木簡(出挙、習書、帳簿、付札)、人形、斎串、舟形、馬形等出土。墨書土器「西庄」「小野殿」「佐見御庄」、則天文字出土	大島町教育委員会1995『富山県大島町北高木遺跡発掘調査報告書』
	祭祀場、古代射水郡初期荘園関連施設	8C第3四半期～9C第4四半期	河川跡(SD05・06)＝大島町調査SD100に繋がる	盤(126・127)	斎串、舟形、墨書土器「富」出土	射水市教育委員会2007『北高木遺跡発掘調査報告書』
南太閤山 I 遺跡	祓禊の儀式	8C第2四半期～第4四半期	川跡(SD02・03、古下桑川に続く)	皿(7)	古墳時代から続く祭祀場。川跡から刳物、人面墨書土器、斎串、刀形木製品が出土	富山県教育委員会1985『都市計画街路 七美・太閤山・高岡緑内遺跡群発掘調査概要(3) 南太閤山 I 遺跡』
北反歌遺跡	集落	12C後半	土坑、溝	漆器皿(20・21)	条里地割を確認	小矢部市教育委員会1989・1990『富山県小矢部市北反歌遺跡～条里遺構の発掘調査概要 I・II～』
五社遺跡	一般村落	10C後半 11C後半	自然流路(SD2020) 溝(SD202)	皿(406)、漆器碗(405) 漆器碗(358)	土師器、黒色土器、須恵器、土埴、製埴土器、コロハシ、榎子が出土 溝は条里地割に関連して建物を区画する	財団法人富山県文化振興財団埋蔵文化財調査事務所1998『五社遺跡発掘調査報告書』(能越)
高瀬遺跡	荘園庄所	9C	溝	漆器碗(2点、図なし)	木簡、和同開珎、瓦塔出土	富山県教育委員会1974『富山県埋蔵文化財調査報告書 III 井波町高瀬遺跡 入善町じょうべのま遺跡発掘調査報告書』
辻遺跡	集落(官衙的性格)	8C前半	自然流路	皿(2)	刳物、斎串、木簡「里正」「郡司射水」出土	立山町教育委員会1990『辻遺跡第2次発掘調査報告書』
じょうべのま遺跡	荘園(佐味庄)の庄所	9C	柱穴等	皿(11)	木簡、墨書土器「西庄」出土	富山県教育委員会1974『富山県埋蔵文化財調査報告書 III 井波町高瀬遺跡 入善町じょうべのま遺跡発掘調査報告書』

計 16遺跡 62点 (うち4点は図なし)

